

シンポジウム

熊本地震が提起する 法的・政策的課題

日時：平成29年1月21日（土）14時～16時

会場：熊本大学法学部 A 1 教室

熊本市中央区黒髪 2-4 0-1

お問い合わせ：096-342-2318（法学部教務係）

入場無料 どなたでもご参加いただけますが、収容人員の関係で
満員の場合入場できないことがあります

基調講演 村田信一氏（前熊本県副知事、武夫原会会長）
コーディネーター 岡田行雄氏（熊本大学法学部教授）
パネリスト（発言順） 松村尚美氏（弁護士）
大脇成昭氏（熊本大学法学部准教授）
鈴木桂樹氏（熊本大学法学部教授）

熊本大学法学部は、同窓会「武夫原会」と共催で、熊本地震が提起する課題を、学部の教育・研究内容である、法的・政策的観点から直視するシンポジウムを開催いたします。

基調講演には地震発生当時、熊本県副知事として行政の陣頭指揮を執っておられた村田信一前熊本県副知事をお迎えします。地震の生々しい記憶が残る今、課題を直視して将来に向けた展望を探る機会となると思われま。ぜひご参加いただきますようご案内申し上げます。